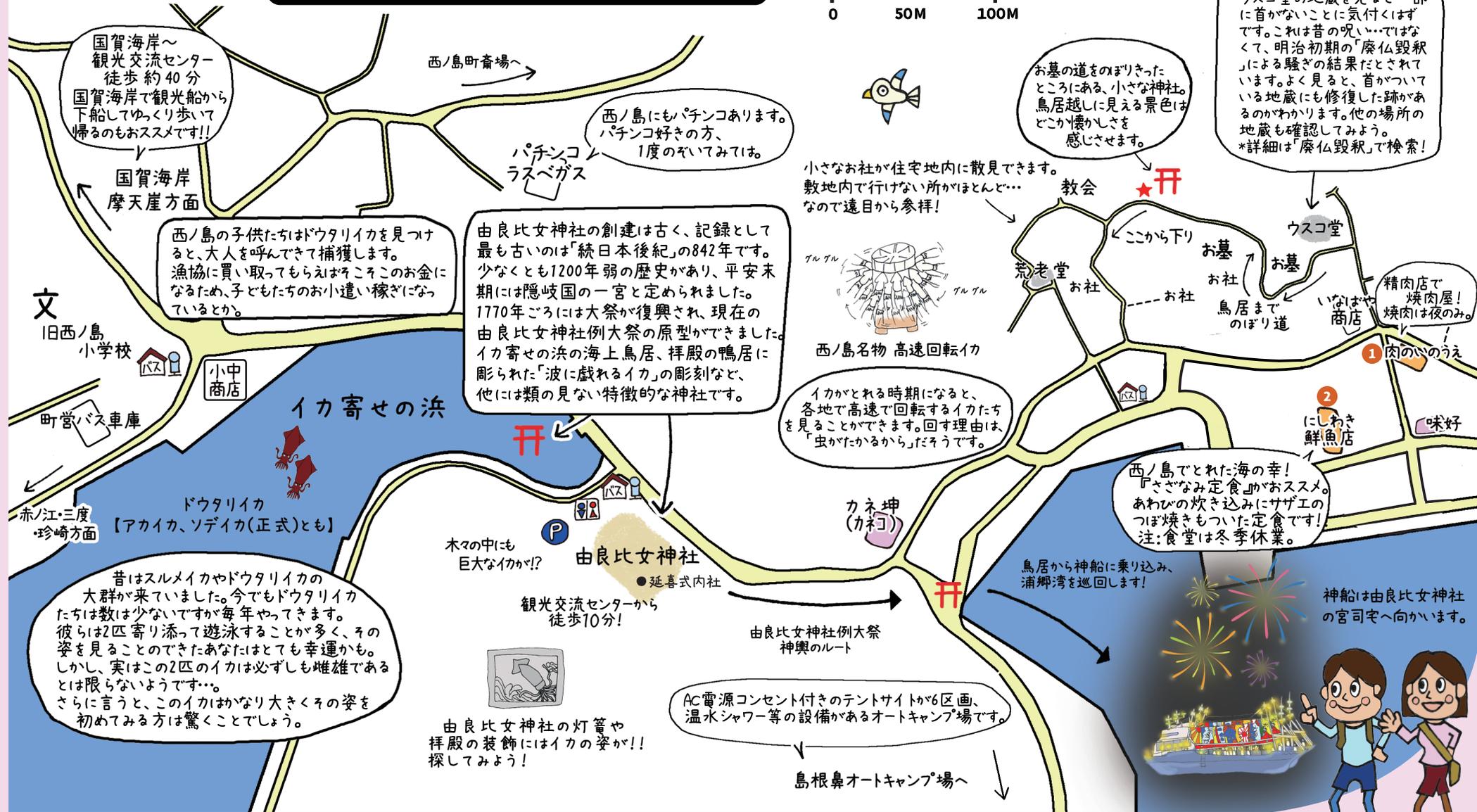


西ノ島

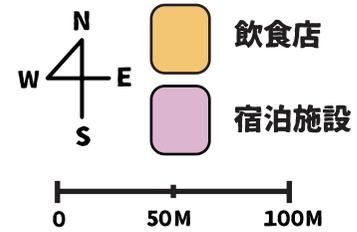
まちあるきマップ

浦郷 西

「由良」はかつては波静かなきれいな砂浜でした。由良と言えば、由良比女神社とイカ寄せの浜。国賀海岸・摩天崖へ向かう前に、由良比女神社に立寄ってみてはイカがでしょうか。秋・冬にはイカ寄せの浜をよ〜く見て！運が良ければイカたちが優雅に泳いでいるかもしれません。



地図



『ウスコ堂の首なし地蔵』
ウスコ堂の地蔵を見ると一部に首がないことに気付くはずですが、これは昔の呪いではなくて、明治初期の「廢仏毀釈」による騒ぎの結果だとされています。よく見ると、首がついている地蔵にも修復した跡があるのわかります。他の場所の地蔵も確認してみてください。
*詳細は「廢仏毀釈」で検索！

お墓の道をのぼりきったところにある、小さな神社。鳥居越しに見える景色はどこか懐かしさを感じさせます。

小さな社が住宅地内に散見できます。敷地内で行けない所がほとんど...なので遠目から参拝！



イカがとれる時期になると、各地で高速で回転するイカたちを見ることが出来ます。回す理由は、「虫がつかかるから」だそうです。

由良比女神社の創建は古く、記録として最も古いのは「続日本後紀」の842年です。少なくとも1200年の歴史があり、平安末期には隠岐国の一宮と定められました。1770年ごろには大祭が復興され、現在の由良比女神社例大祭の原型ができました。イカ寄せの浜の海上鳥居、拝殿の鴨居に彫られた「波に戯れるイカ」の彫刻など、他には類の見ない特徴的な神社です。

西ノ島の子供たちがドウタリイカを見つけると、大人を呼んできて捕獲します。漁協に買い取ってもらえばそこそこのお金になるため、子どもたちのお小遣い稼ぎになっているとか。

国賀海岸～観光交流センター 徒歩約40分
国賀海岸で観光船から下船してゆくり歩いて帰るのもオススメです!!

文 旧西ノ島小学校

ドウタリイカ 【アカイカ、ソデイカ(正式)とも】

昔はスルメイカやドウタリイカの大群が来ていました。今でもドウタリイカたちは数は少ないですが毎年やってきます。彼らは2匹寄り添って遊泳することが多く、その姿を見ることのできたあなたはとっても幸運かも。しかし、実はこの2匹のイカは必ずしも雌雄であるとは限らないようです。さらに言うと、このイカがかなり大きくその姿を初めてみる方は驚くことでしょう。

由良比女神社 ●延喜式内社
観光交流センターから徒歩10分!

由良比女神社の灯籠や拝殿の装飾にはイカの姿が!! 探してみよう!

AC電源コンセント付きのテントサイトが6区画、温水シャワー等の設備があるオートキャンプ場です。

島根鼻オートキャンプ場へ

西ノ島でとれた海の幸! 『さざなみ定食』がオススメ。あわびの炊き込みやサザエのつぼ焼きもついた定食です! 注:食堂は冬季休業。

鳥居から神船に乗り込み、浦郷湾を巡回します!

神船は由良比女神社の宮司宅へ向かいます。

